

国民の反対の意思を「パブコメ」に集中して 岸田政権の原子力政策の大転換を許すな！

岸田政権は12月22日のGX実行会議で、原発再稼働の強行、原発の60年超での運転の容認、廃炉原発の建替建設等の原子力政策の大転換を決定した。

この決定は原子力推進を主張する経産省と原発ムラの要求であり、福島原発事故の反省と教訓を覆すものであった。原発を「脱炭素の牽引役」「環境に配慮」として推進することは、全くの欺瞞である。そして原発の安全規制を担うべき規制委員会が、政府決定に加担していることは許せない。

これらの「決定」についてのパブコメが1月20日頃まで行われる。ぜひ国民の反対の声を集中して決定を阻止しよう。



GX実行会議の基本方針パブコメに

- ① 「原子力の活用」の項目は削除し、自然エネルギーの拡大普及に力を注ぐべきであるに置き換える。
- ② 廃炉が決まった原発の新型炉への建て替えは反対
- ③ 60年超えの原発の運転については安全上も認めることはできない。運転期間は「原則40年」を守れ。
- ④ 15ヶ月連続運転、定検短縮などは原発の安全性を損なうので、危険で認めることはできない。
- ⑤ 福島原発事故汚染水の海洋放出は断念すべきだ。

原子力規制委員会のパブコメに

- ① 「原則40年」は、原発の設計寿命、技術的評価をもとに決められたものであり、「運転期間は利用政策の問題」という対応は認めることはできない。
- ② 原子力規制委員会の「安全規制の概要案」は、「運転期間の定め」をなくすことによって、原発の運転期間の規制を「原子炉等規制法」から削除し、経産省管轄の「電気事業法」に移すことで、実質的には「60年超の運転も認めるもの」であり反対である。

「GX実現に向けた基本方針」のパブコメ 1月22日締切

運転停止期間を使って60年以上の運転。設備利用率の向上として15ヶ月連続運転、検査機関短縮。廃炉原発の建て替え建設などのGX計画の撤回を要求して → <https://onl.tw/PE1GZS1> パブコメを集中しよう。

原子力規制委員会のパブコメ 1月20日締切

運転開始30年後から10年ごとに、電力会社の「長期計画」を審査し認可する。 → <https://onl.tw/rXXWxcD>

原発稼働の延長に反対する署名運動

原発運転期間「原則40年」の延長に反対する署名運動が呼びかけられている。ネット署名と紙版の署名が年内が目標で展開中である。ぜひ協力しよう！

- ◆ 原発運転期間「原則40年」の削除撤回ネット署名 <https://forms.gle/t3gpc5iYVnDDyCVm8>
- ◆ 紙版署名(PDF) https://foejapan.org/wpcms/wp-content/uploads/petition_40years-2.pdf

読書紹介

「ウクライナのもう一つの悲劇ーアグリビジネスの略奪」 『ルボ食が壊れる』堤 未果

堤未果さんの「デジタル・ファシズム」に次ぐ、食糧生産、食品などに関する「フードテック・ファシズム」の本である。ビル・ゲイツなどの世界的大資産家が、農地を次々と買い上げて、いまやビル・ゲイツは米国最大の農地所有者となった。その農場には遺伝子組み換え作物などが持ち込まれている。そして海外にも進出している。



文春新書
¥900+税

ソ連が崩壊した後のウクライナもその標的となったこと、世界で最良の農地が海外投資家の標的となった。ウクライナでは外国勢力による農地購入や、遺伝子組み換え種子の作付けは禁止されていた。EUは170億ドルのIMF融資と組み合わせる農業関連規制緩和を要求したが、当時のヤヌコビッチ大統領は拒否し

た。彼は米国が支援する反政府クーデターで追い出され、代わったポロシェンコ大統領・ヤツェニウク首相は規制を緩めた。そしてゼレンスキー大統領が最終的に外国人投資家の農地の購入を自由化した。そしてウクライナの豊かな農地はモンサントやカーギル、デュポン等の支配下となった。

- 『ルボ食が壊れる』の目次
- 第1章 「人口肉」は地球を救う？ 気候変動時代の新市場
 - 第2章 フードテックの新潮流 ゲノム編集から食べるワクチン
 - 第3章 土地を奪われる農民たち 食のマネーゲーム
 - 第4章 気候変動の語られない犯人
“悪魔化”された牛たち
 - 第5章 <デジタル農業計画>の裏
忍び寄る植民地的支配
 - 第6章 日本の食の未来を切り拓け 型破りな猛者たち
 - 第7章 世界はまだまだ養える 次なる食の文明へ

韓国尹大統領 核兵器の共同管理を主張 (朝日 1/5)

韓国尹大統領は2日の記者会見で「核兵器は米国のものだが、情報共有と計画・訓練は韓米の共同で」と指摘した。これに対しバイデン米大統領は否定したが、同時に「米国は『韓国に『拡大抑止』を提供することに全力を尽くす』と述べた。米政府高官は米韓での北朝鮮の核使用に対する机上演習を強化することを検討していると述べた。

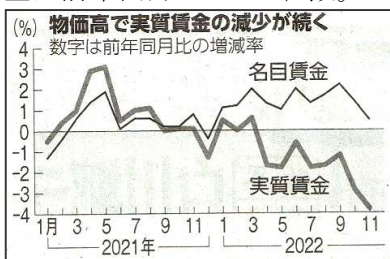
被害者救済新法が施行(1/5)へ (朝日/1/6)

1月5日に旧統一教会に対する「不当寄付勧誘防止法」(被害者救済新法)が施行された。取り消しができるのは、この法案の施行日以降に「寄付の意思表示」があったもので以前のは救済されない。旧統一教会は勧誘の仕方を変えているので実効力があるのかは疑問と言われている。岸田政権の「やってる風」の為のものになりかねない。悪徳商法を許さない運動の力が必要である。

実質賃金 3.8%減 8年半ぶりの大型減少 (朝日 1/7)

1月6日に厚労省が発表した「毎月勤労統計(速報)」によると昨年11月の実質賃金は前年同月比で3.8%減。

実質賃金の減少は、8か月連続であり、減少率は8年半ぶりの大幅なものであった。名目賃金がほとんど増加せず、物価上昇 4.5%が大きく影響した。



米海兵隊沖縄に即応部隊を配置へ (大阪日日 1/11)

日米外務・防衛担当閣僚協議(11日)で、沖縄の米海兵隊を改編し海兵沿岸連隊(MLR)を創設すること、日米安保の適用範囲に宇宙空間を含めることを確認する予定である。「MLR」は小規模のミサイル攻撃部隊を複数の離島に配置し、発射して退避することで反撃をかわす。住民は反撃によって犠牲を受けても海兵隊は別の離島に移って次の攻撃という、住民無視の作戦である。

日米による南西諸島の防衛力強化のポイント

- 沖縄県の防衛を担う陸上自衛隊第15旅団を師団に格上げ。普通科連隊やミサイル部隊、弾薬備蓄を増強
- 島しょ部への部隊展開や住民避難を迅速に行うため、民間の活用を含め輸送力を強化
- 長射程ミサイルを保管する弾薬庫を整備。米軍嘉手納弾薬庫地区の日米共同使用を検討
- 在沖縄米海兵隊を改編し「海兵沿岸連隊(MLR)」を創設。日米共同訓練で連携強化

第4回わだつみ会オンライン連続講座 「生き抜く」でなく「生き合う」世の中に 久保 敬さん 2月4日 14時～

(元 大阪市立木川南小学校校長)

過度な競争を強いて、競争に勝った者だけが「がんばった人間」として評価される。そんな理不尽な社会であっていいのか。「生き抜く」世の中ではなく、「生き合う」世の中であってはならない。「競争」ではなく「協調」の社会でなければ、持続可能な社会にはならない。これは、子どもの問題ではなく、人と人との問題であり、政治的権力を持つ立場にある人にはその大きな責任が課せられているのではないだろうか。

ZOOM 参加申込は

noborun2@amail.plala.or.jp まで連絡

案内 「ミャンマーの夕べ」クーデターから2年

ミャンマーでの国軍によるクーデター(2021/2)からまる2年経とうとしている。軍による死者数は増加し4000人を上回ろうとしている。ミャンマーの人々と連帯しよう。

日時: 1月31日(火) 18:15～

場所: 尼崎「小田南」生涯学習プラザ3階
JR 尼崎駅南側徒歩5分



9/23 尼崎

案内 2/11 建国記念の日反対 大阪集会 競争・強制でなく、命と人権を守る教育を!

アベを引き継ぎ、「戦争する国」を進める岸田政権は、「国葬」で国民の信頼を失い、旧統一教会問題も対応できず、今や支持率は30%を下回っている。その政権が軍拡を進め、原発を拡大している。教育においても「戦争する国」を支える国家主義と、教員に対する支配と分断、子どもたちには過剰な競争教育によって追込んでいる。



■ 講演: 酒井隆史さん

「天皇制テロリズムと『略奪』資本主義」

■ 各地のたたかい報告

■ 連帯のアピール

日時: 2月11日(休日) 13:30～

場所: 港区民センター(弁天町)

主催: 「日の君」強制反対大阪ネット

ZOOMでの参加希望者は下記へ

URL:<https://iil.la/xf02811>

案内 2/12 おおさか総がかり行動 集会

岸田政権は、国会解散を狙って「安保関連3文書」の改訂を閣議決定した。まだ国会でも審議もされず国民の合意もないまま、超軍拡予算を編成し、沖縄をはじめとする南西諸島にミサイル基地を配備しようとしている。

今回は全国総がかりと大阪総がかりの共同集会。



■ 講演: 五野井郁夫さん

「安保関連3文書—防衛費倍増」
をどう考えるか(仮)

■ 立憲各野党からアピール

■ 全国総がかりから行動提起

日時: 2月12日(日) 14:00～

場所: 大阪市中央公会堂

主催: 戦争をさせない1000人委他

案内 7年目に突入! 森友問題 2/18

森友問題は終わっていない! 安倍晋三・昭恵によって引き起こされた極右小学校の建設陰謀—市民の批判をごまかすための嘘と改竄! 何も解決されていない! 真実を引き出して、安倍から岸田につながる政治に結末を!

■ トーク: 金平茂紀
白井 聡

木村 真、山本いっとく
日時: 2月18日(土)

19:00～(開城 18:45)

場所: アクア文化ホール
(阪急「曽根」5分)

